

名古屋大学最終講義 Part 1

公共中間財がある場合の 国際貿易の理論的研究

多和田 眞

2013年3月9日

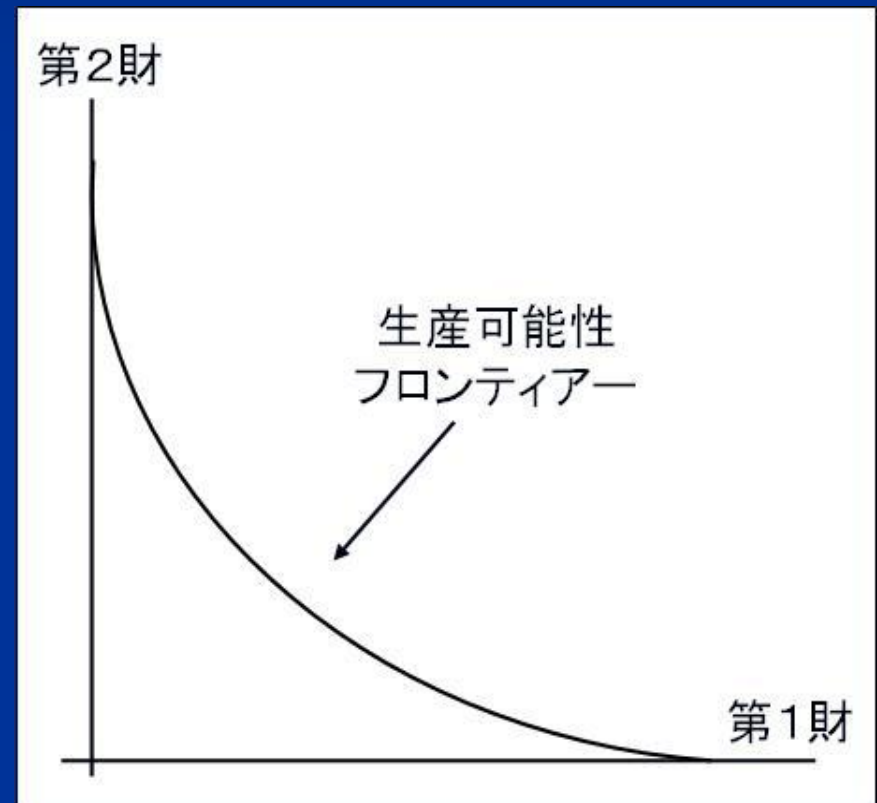
公共中間財と国際貿易の理論的分野

・先駆的研究

Manning and McMillan
(1979) CJE

リカード 小国モデル

特化により
貿易利益を享受できる。

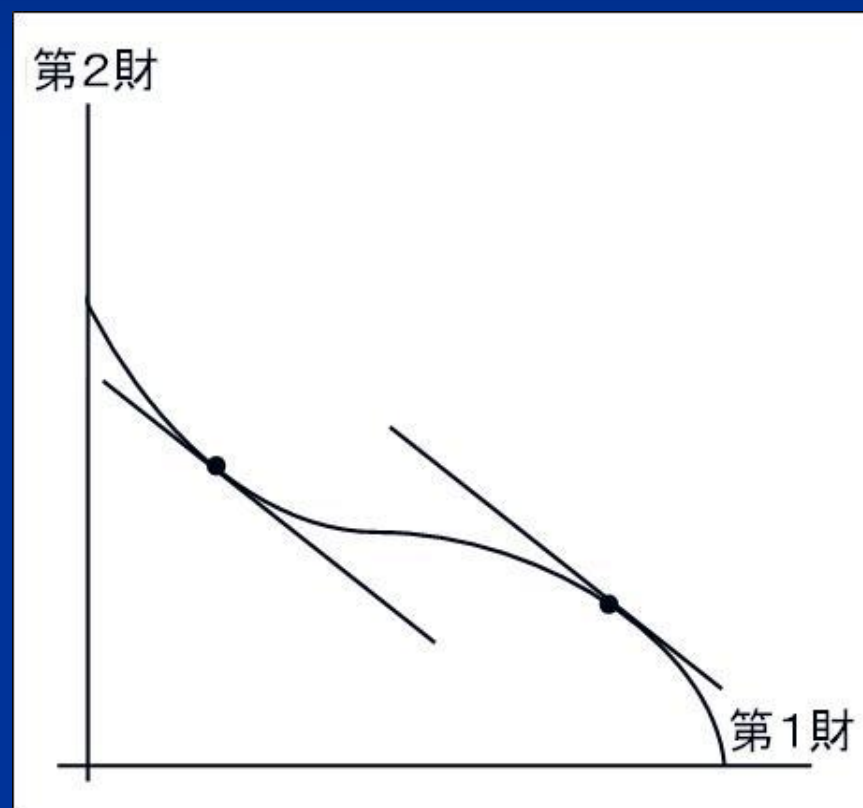


ヘクシャー・オリーンモデルへの導入

・純粋公共中間財

Tawada and Abe
(1984) CJE

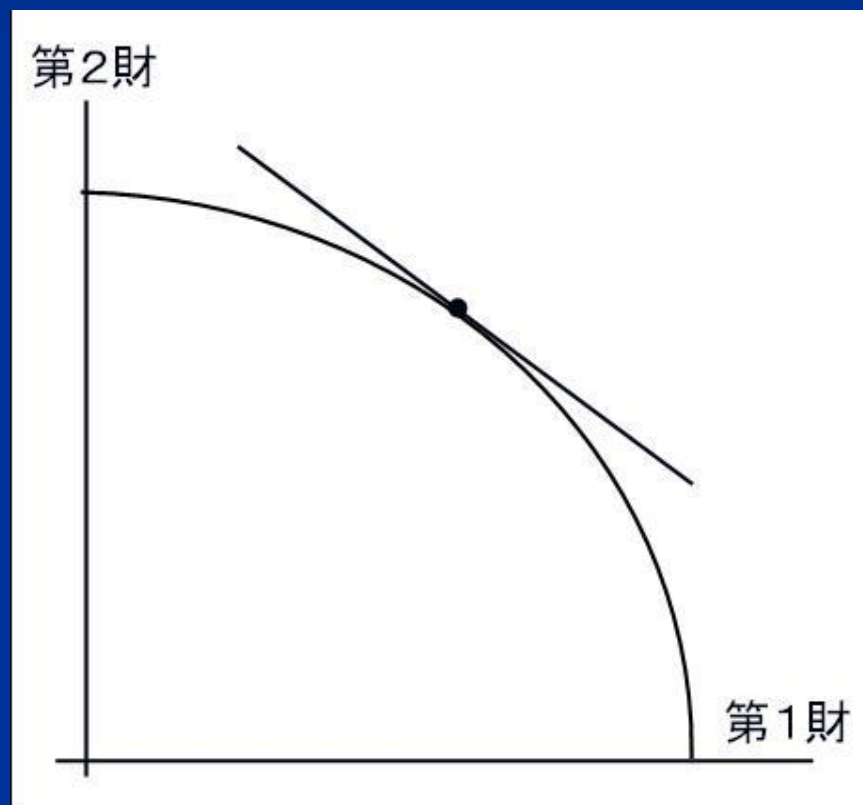
Okamoto
(1984)ESQ



ヘクシャー・オリーンモデルへの導入

・準公共中間財

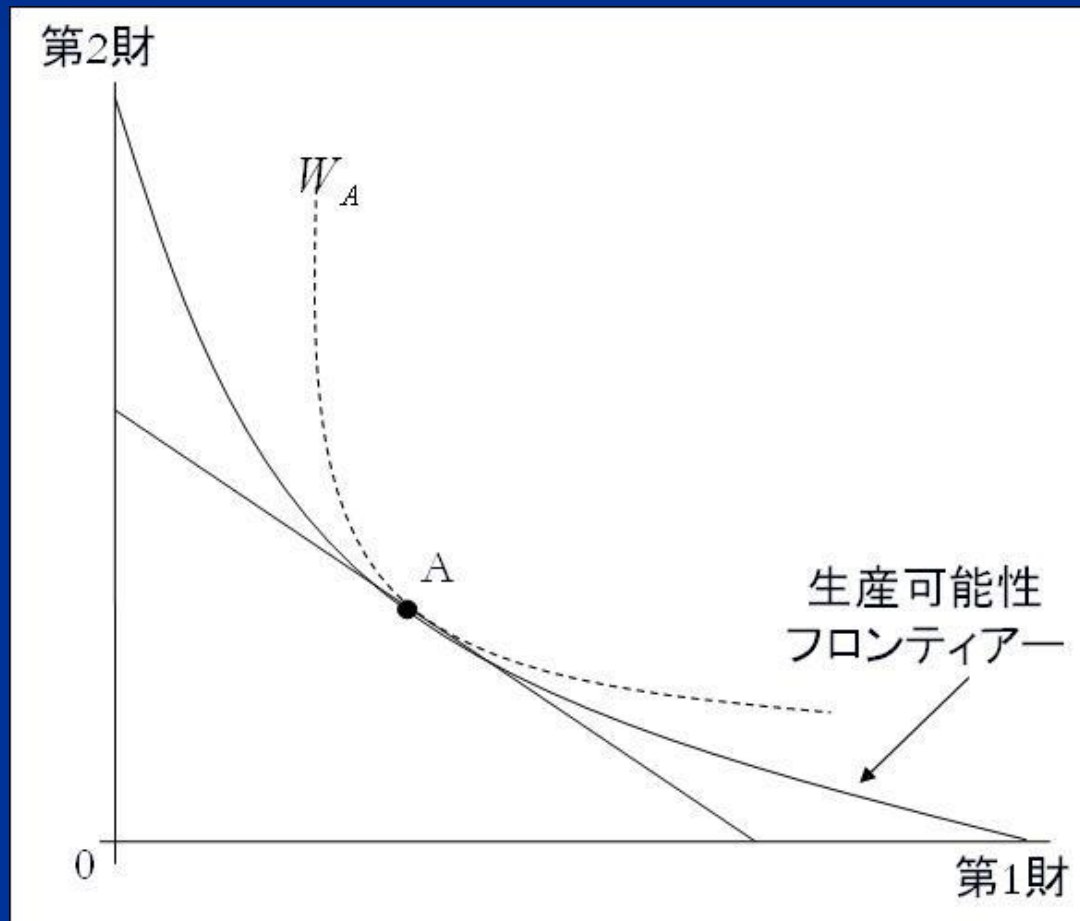
Tawada and Okamoto
(1983) JIE



リカードタイプの二国モデルに 公共中間財を導入

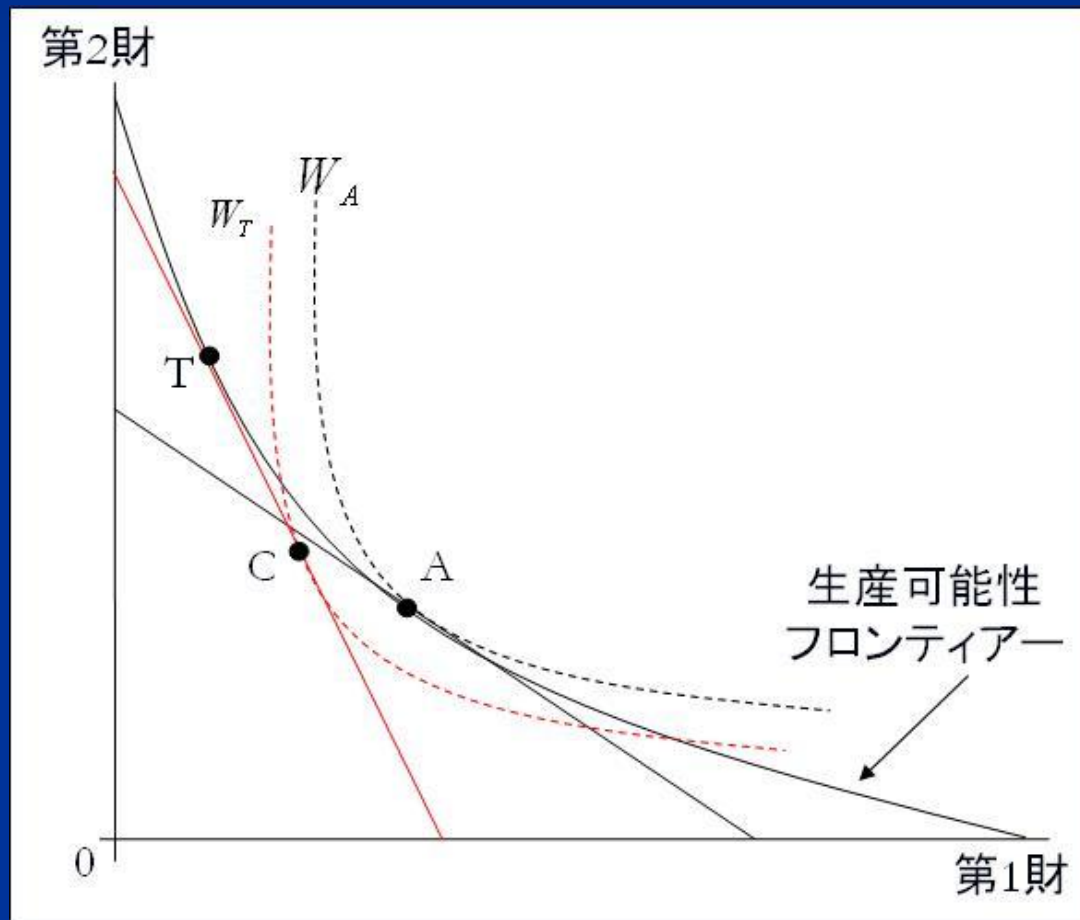
Suga and Tawada (2007) RIE

貿易前

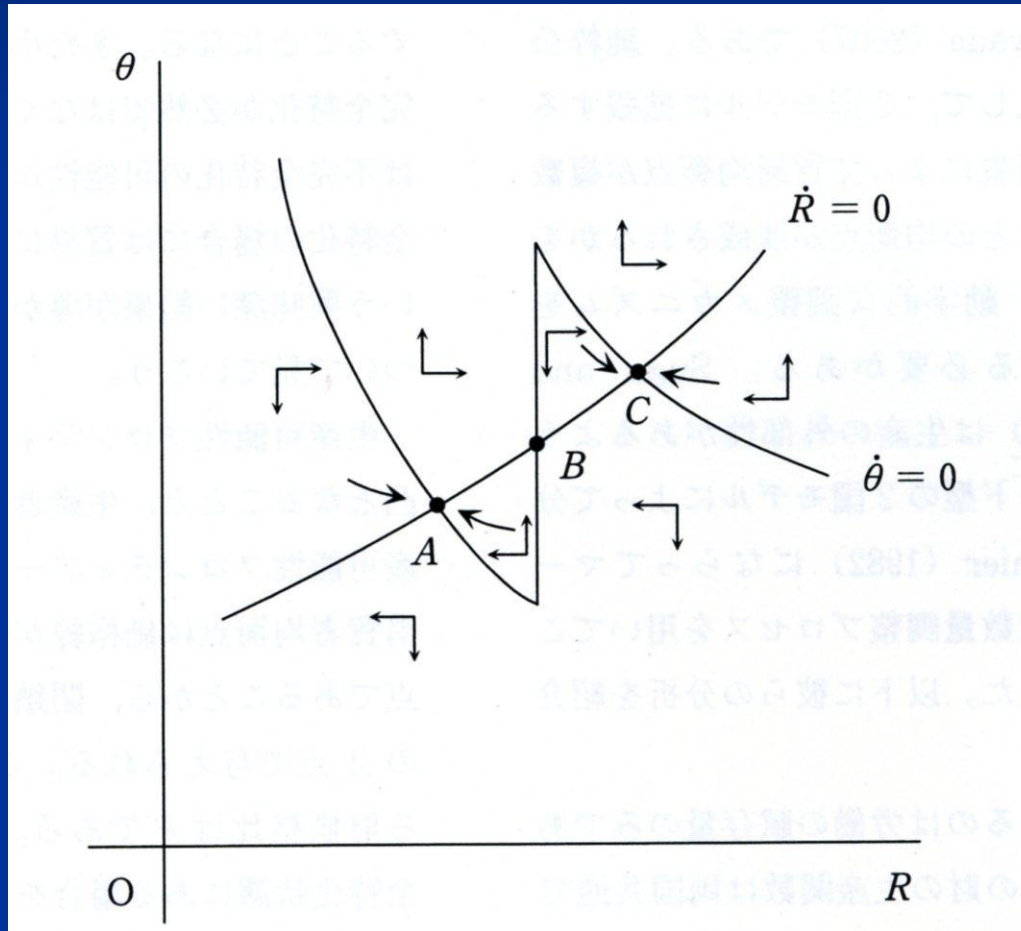


リカードタイプの二国モデルに 公共中間財を導入

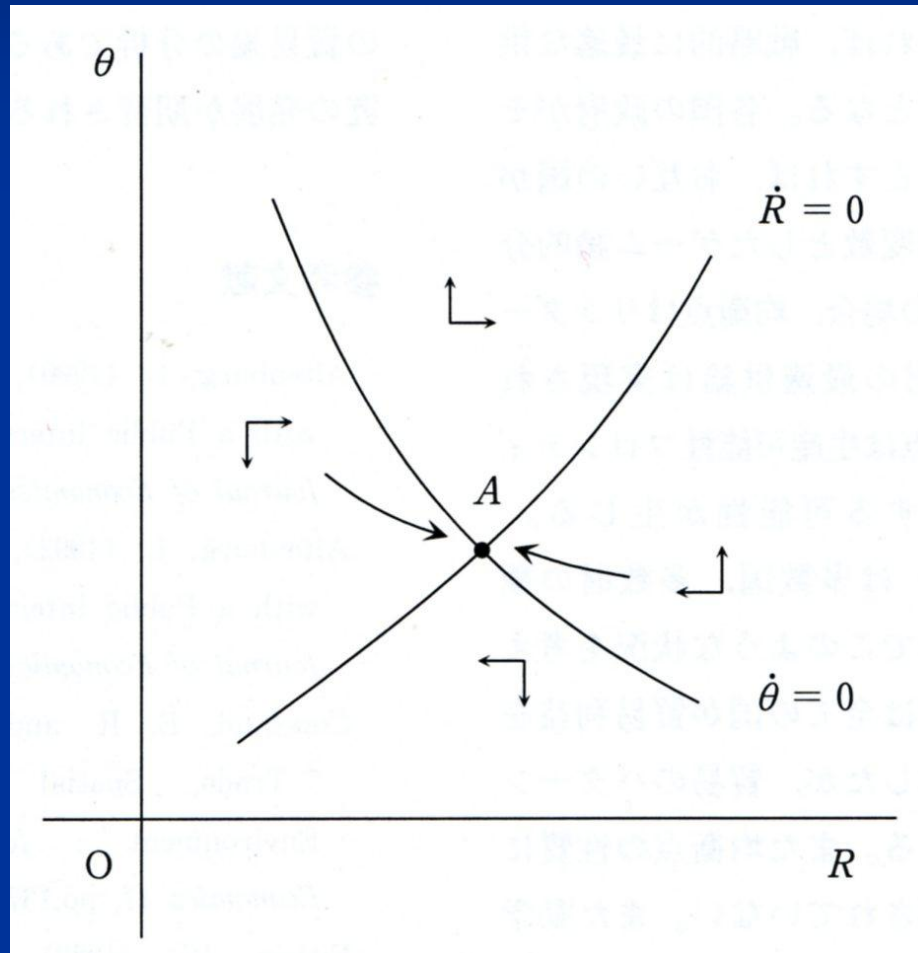
貿易後



リカードタイプの小国動学モデルに 純粋公共資本を導入した場合



リカードタイプの小国動学モデルに 準公共財を導入した場合



今後の課題

- (1) 公共財を政府の戦略変数としてあつかう
- (2) 公共資本財を導入した動学的モデルの拡張
 - ・2国モデルの動学化
 - ・OLGモデル
- (3) 国際公共財と国際貿易
- (4) 貿易財としての公共財の存在

名古屋大学最終講義 Part 2

私の研究歴

多和田 眞

2013年3月9日

大学院時代

名古屋市立大学大学院前期課程

指導教員: 木村吉男先生、研究テーマ 「一般均衡論の安定性」

◎ 数学を鍛える・・・岩橋亮輔先生

トポロジー: Berge 「Topological Spaces」

多変数の微分積分

微分方程式: ポントリャーギン 常微分方程式

◎ 一般均衡のテキスト

- ・根岸隆 「価格と配分の理論」
- ・Malinvaud 「Lectures on Microeconomics」
- ・Arrow and Hahn 「General Competitive Analysis Theory」
- ・Debreu 「Theory of Value」

大学院博士後期課程

- ・ 上河泰男先生

New South Wales 大学に留学

- ・ 指導教員: Murray C. Kemp

テーマ: Production Possibility Sets and
International Trade

鈴木英夫氏、太田博史氏、Binh Tran Nam氏
下村耕嗣氏

Richard Manning, John McMillan, Daniel Reonard

- ・ 日本からの研究者との交流

財政学の石弘光先生、寡占理論の奥口孝二先生

日本での就職

NSW大博士号

「The Properties of Production Possibility Sets」

主要業績

Econometrica, Journal of International Economics

Canadian Journal of Economics, International Economic Review

東京都立大学経済学部助手 (1980, 10~1981. 3)

伊藤元重先生, 井堀利宏先生, 大塚啓二郎先生

神戸商科大学 (3年間)

上河泰男先生: 国際経済, 能勢哲也先生: 財政学

同僚: 本多佑三先生, 太田博史先生, 大谷一博先生

学生: 阿部顕三氏, 岡本久之氏, 藪内繁己氏, 大川昌幸氏

神戸商科大学での研究

- 公共財を含むヘクシャー=オリーン・モデルの研究 J. I. E, C. J. E.
- 天然資源を含むヘクシャー=オリーン・モデルの研究 I. E. F, E. S. Q.

名古屋市立大学での研究(15年間)

■ 公共経済学

電力産業の規制の問題 A・Jモデルの実証分析
租税の帰属問題 E. S. Q.

■ 労働者管理企業の分析 J. E. R.

◎社会人大学院の立ち上げ

◎NSW大学との学術交流









恩師：木村吉男先生，松永嘉夫先生，
岩橋亮輔先生，宮原孝夫先生，
根津永二先生，妙見孟先生

同僚：神山真一先生，山田雅俊先生
藪内繁己先生，程島次郎先生
三澤先生，村瀨英彰先生

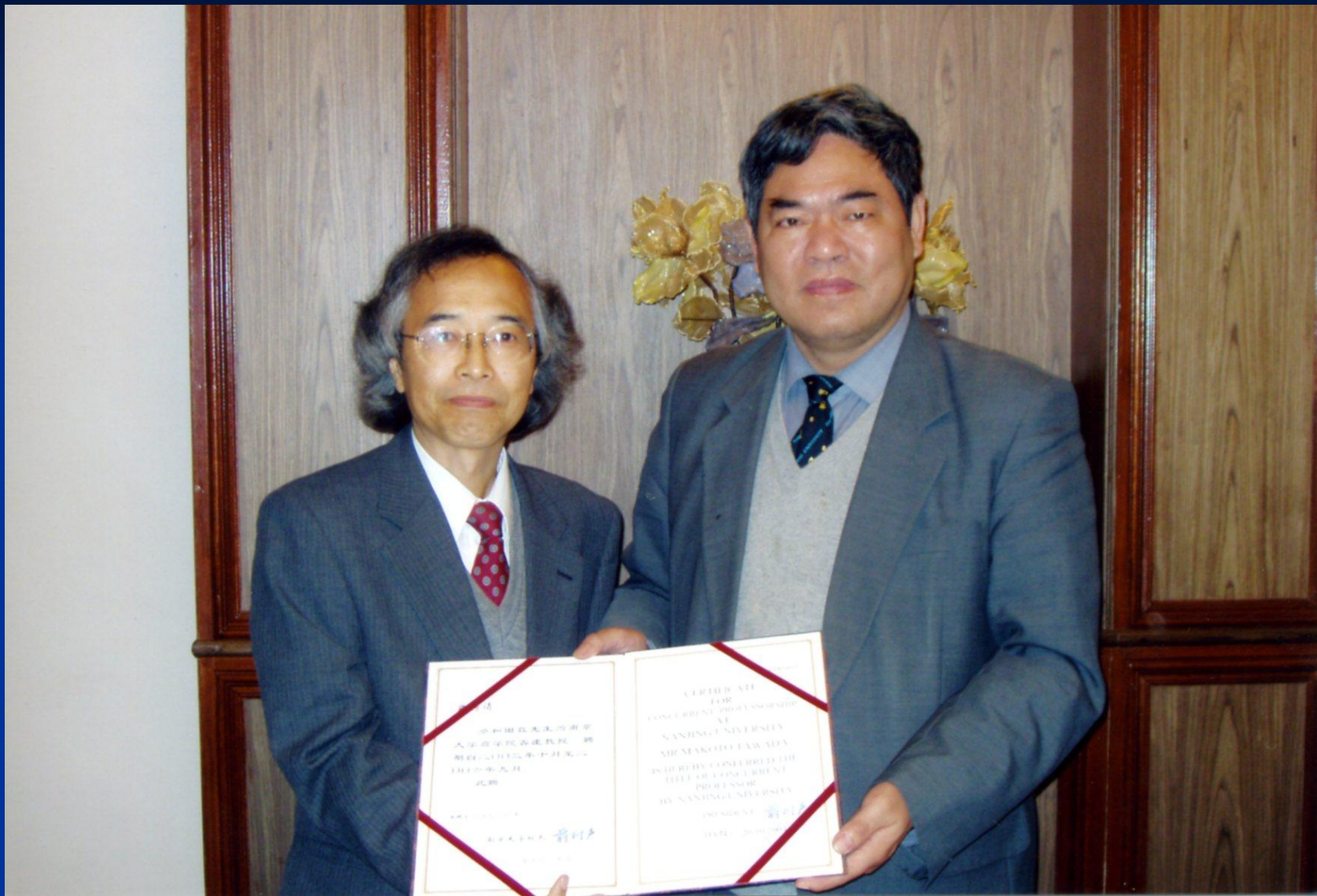
名古屋大学（1999年～2012年）

研究テーマ

- ① 戦略的貿易理論について、特に貿易政策の内生的タイミング
- ② 内生的比較優位による国際分業と貿易の利益
- ③ 産業クラスターと地域経済について
- ④ 国際間労働移動の理論的研究

2005年4月～2008年3月 高等研究院教授

2003年11月～ 南京大学商学院客座教授







海外研究歴

- 1984年 NSW大学招聘研究員
- 1991年 NSW大学客員研究員
Kar-yiu Wong
- 1995年 ミュンヘン大学経済研究所招聘教授
Hans-Werner Sinn, Rolf Färe
Martin Beckmann, Jean Paelink, Erick Koskela,
- 2003年～ 南京大学客座教授
範従来教授、劉志彪教授













- 高等研究院兼任教授 2005~7
- 日本国際経済学会・小島清賞受賞 2007年
古沢泰治先生(一橋大学)、若杉 隆平先生(京都大学)との
共同受賞
- 大型科学研究費・基盤研究(A)の推進
2004~7年、2009~12年
- 名古屋大学での大学院生の指導
15名の大学院生が博士号を取得
- 日本地域学会 会長(2009~10年)
河野先生、氷鮑先生、酒井先生
- 日本応用経済学会 会長(2011年~)
細江先生

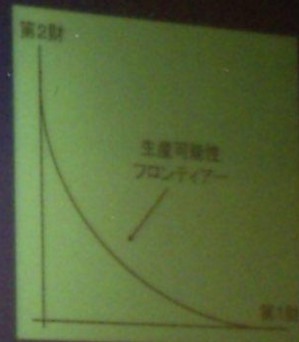
公共中間財と国際貿易の理論的分野

・先駆的研究

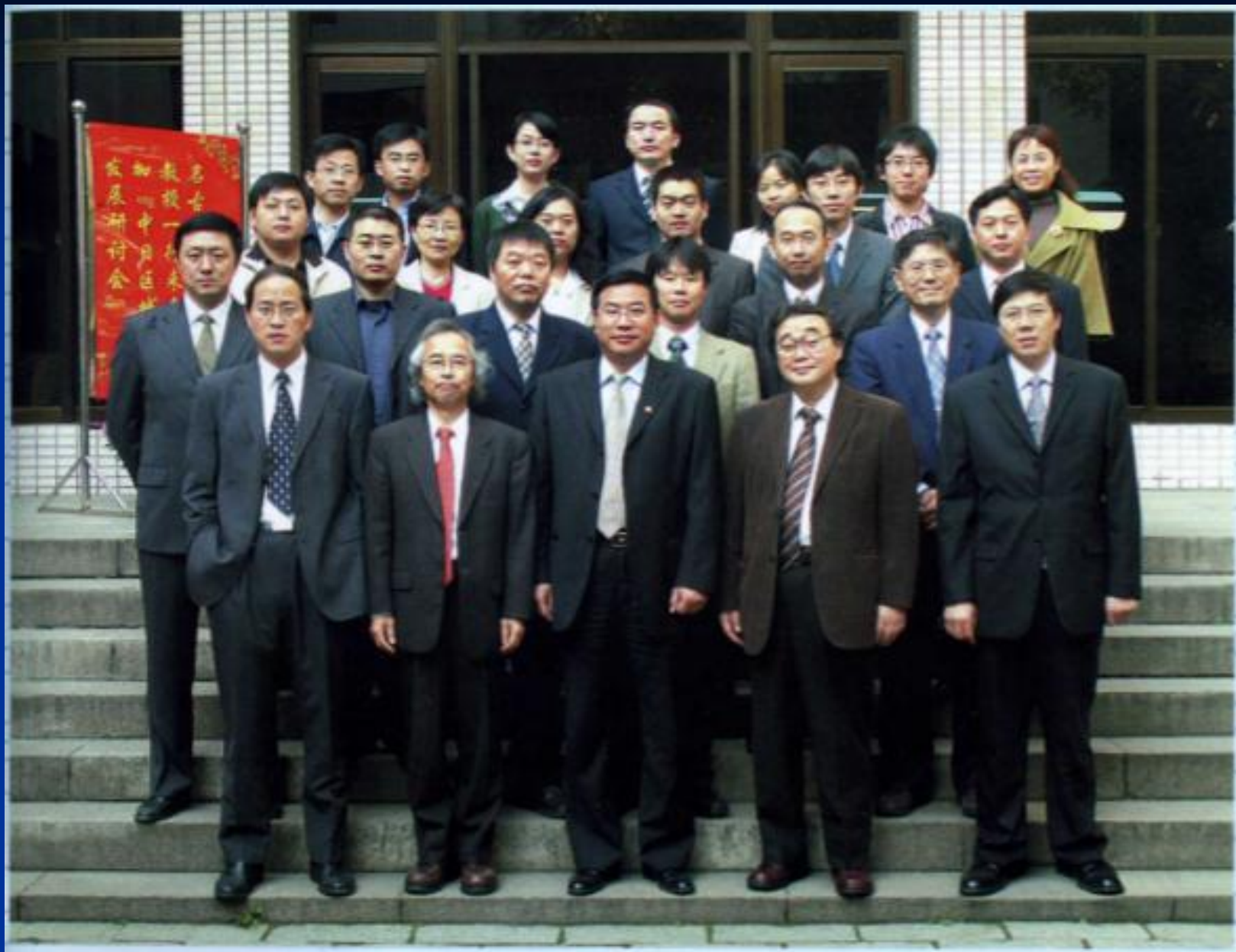
Manning and McMillan
(1979) CJE

リカード 小国モデル

特化により
貿易利益を享受できる。











今後の研究

- ・リカードの比較優位論の一般化
- ・国際公共中間財と国際貿易の理論的研究

最後に

本日まで出席いただいた皆さま、そして
木村吉男先生、上河泰男先生

Prof. Murray C. Kemp, Prof. Martin Beckmann
の諸先生に感謝します。